

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	免震構造小委員会	主 査 名：菊地 優 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：宮本裕司
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2011 年東日本大震災での免震構造の性能検証 ・ 免震構造に課せられた問題解決へ向けての方針策定 ・ 『免震構造設計指針』の英文化 2013 年度：免震構造に関する現状分析と未解決課題の抽出 2014 年度：3.11 における免震構造のパフォーマンスを調査・整理 2015 年度：過大地震入力に対する免震構造のあり方について検討 2016 年度：シンポジウム・刊行物等による活動結果の公表	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：菊地優 (北海道大学) 幹事：小林正人 (明治大学), 近藤明洋 (鹿島建設) 委員：高山峯夫 (福岡大学), 秦一平 (日本大学), 人見泰義 (日本設計), 中西規夫 (日建設計), 濱口弘樹 (竹中工務店), 三輪田吾郎 (大林組), 福喜多輝 (清水建設), 荻野伸行 (熊谷組), 島本龍 (日本原燃), 藤山淳司 (大成建設), 加藤秀章 (ブリヂストン), 犬伏徹志 (神奈川大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	免震構造設計指針英文化 WG：『免震構造設計指針』(第 4 版) を英文に翻訳。 免震観測記録分析WG：2011 年東日本大震災における免震建物の公表観測記録を網羅的に収集・調査し、データベースを作成。	
2014 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 過大地震入力に対する最新の免震技術の集約、知見の整理を実施した。 2. 3.11 での免震観測記録の収集・分析を実施し、これまでに 120 棟ほどの記録を集積したが、さらに記録は増える見込みである。
委員会活動の問題点・課題	1. 英文指針の刊行が作業の遅れから来年度に持越しとなる。構造委員会の査読のみを残しているため、2015 年度中の刊行は可能。